

No. 1 : 下水道施設において発生する硫化水素により通常より急速に劣化が進む
コンクリート構造物の腐食劣化対策

【求める技術】

施工条件の過酷な環境(施設を稼働しながら)のコンクリート防食技術

【条件等】

◇施設を稼働しながらの施工(高湿度、短工期、流水)

No. 2 : プラスチック貯留材等を利用した仮設盛土の代替え工法

【求める技術】

河川工事の仮設では盛土による締切や施工ヤードの造成等を行うことが多いが、小規模工事になるほど仮設費の本工事費に占める割合が大きくなるとともに、盛土設置、撤去時には濁水が発生し、有効な対策がない

【条件等】

- ◇軽量で人力でも扱える
- ◇耐荷性(重機やダンプが載れる)、耐久性に優れ繰り返し転用が可能である
- ◇保管するときはコンパクトに積み重ねられる。ある程度不等沈下にも追随する
- ◇不等沈下を低減するため、破れに強いシートを設置しその上にプラスチック貯留材のようなパーツを人力で設置、積層する
- ◇上部表面にはダンプやクローラーに耐えられる部材を敷設する。基本的に部材の噛み合わせのみで固定しボルトなどは使用しない